

## 1) 長期予測「2」の年

4～7月に向けて大きく下げ、その後上昇し7月前後に向けて大きく下落しか存在していない。となると、上げて下げる。これを第一パターンと最終的に大幅下落が10月に向けて発せられるのであれば、いずれかのパターン

年代	1932	1942	1952
上昇		◎	○
下落	◎		
特徴	7月まで直線的に下落し、その後戻す。年初から下落は50%近い。	6月ミッドウエー海戦から反転上昇。欧州でも破竹の進撃。	4月安値後は基本上昇。

# サンプル

## 2) 長期サイクル

元々ギャン理論はWDギャンが米にあることから、その独自の理論と有効だと考える。

### <90年サイクル>

NYダウには有効な90年サイクル「スクエア・オブ・90」という価格90年サイクルは大不況の1932年に90年サイクルは、1/2である45年、1/3である15年、1/8である11.25年が

### <72年サイクル>

72年サイクルは、ギャン理論の中で最も重要なのは $6 \times 6 = 36$ , ( $6 \times 6$ )

6は安息日である日曜日を除いた144日である。そのスクエアである144は最も強力なサイクルである。なので、次に有効なのは72年である

<1>



4年サイクルは1/2である2年サイクル、その1/3である15.5ヶ月サイクルが存在している。第一16ヶ月サイ  
2011年10月に想定通りボトムア  
2011年10月+イマイナス3ヶ月で

現在は4年サイクルの第三位相と  
その3ヶ月目である。第三位相は  
ずである。第一位相は13か月上昇  
昇（強気）であった。第三位相は6  
ければ2012年3月、遅くとも201  
じる可能性が高い。

## サンプル

### <週間サイクル>



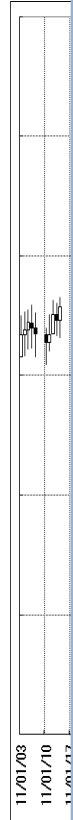
50週サイクル（または1年サイク  
が重要である。

PCは10月から15.5ヶ月サイ  
の13週目ということになる。遅くとも

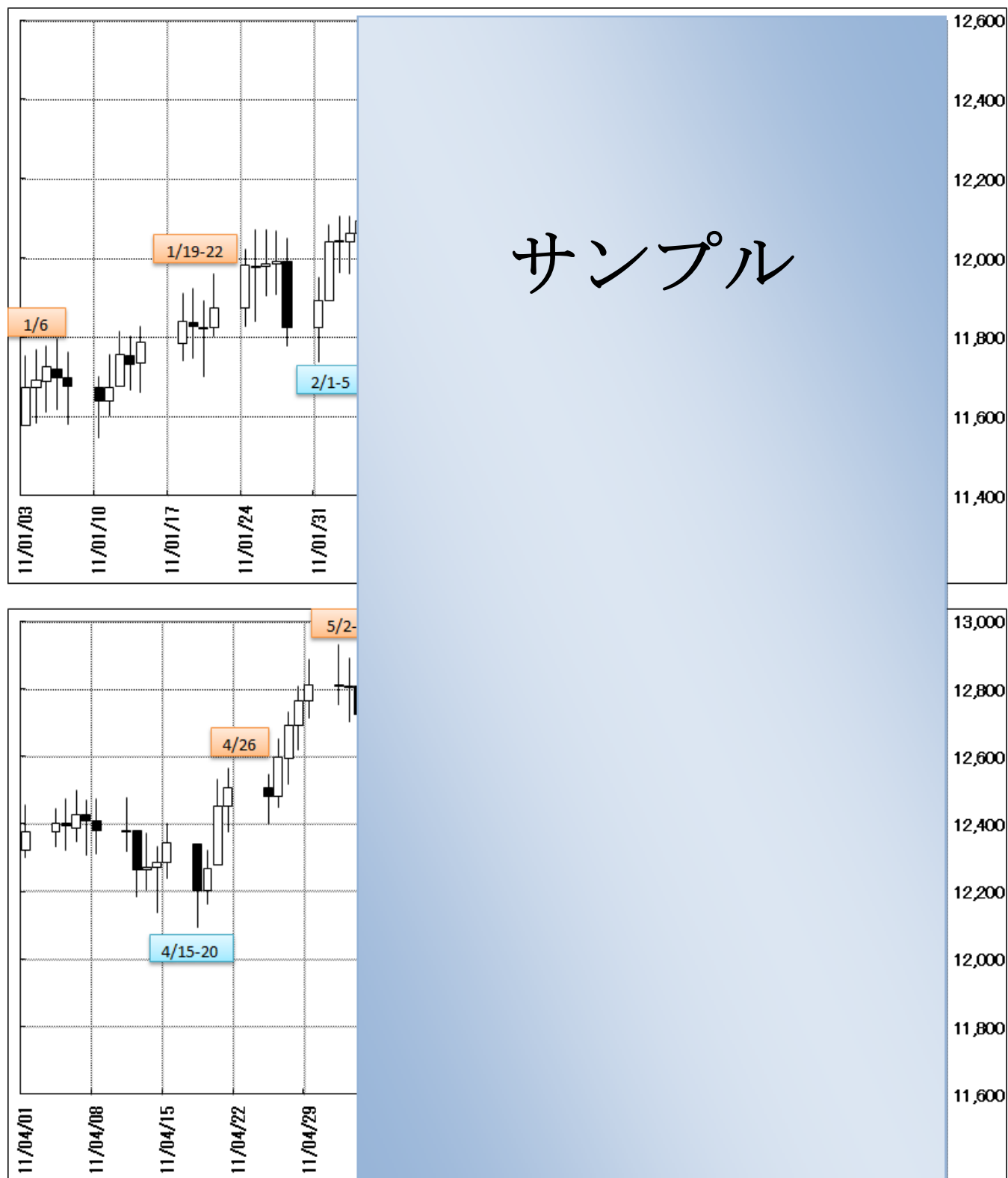
<3>

## 3) アニバーサリー

は2011年に強力だったアニバーサリー			
1月6日	1月19-22日		
2月	サンプル		
3月			
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			



## 2011 年の設定アニバーサリーと実際の価格変動 (3 ヶ月単位)





サンプル

< 6 >

Max金融Reportは、執筆担当者独自の視点から金融商品进行分析し、情報提供を目的に作成されております。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご確認ください。お問い合わせは、マックスバリュー 047-300-5561 千葉県市川市曾谷 5-28-3 (<http://www.max-value.co.jp>) まで

## 4) 結論

昨年「NYダウは3月10日頃に歴史的な高値を付ける傾向がある」とも多いのが10~20日の間である。予想したか、その後大幅な下落する10月4日まで安値を

サイクル的に考えると突入しており、第三位相下落するはずである。

第三位相は3つか4つにピークアウトするだろうが、おそらく1月中にしかし、第一位相でピークアウトと15.5ヶ月サイクルとなるだろう。その後ボトムアウトする予定だが米国経済に起こること



ポイントとな  
上昇した。  
ミングであ

サイクルに  
れと同時に

PCまで  
能性が高い  
けるだろう。  
に転じる。  
のピークは  
ーンを形  
土3ヶ月に  
定外の困難

